

災害時の対応を防災ゲームを通して学ぶ

ABOUT

◆ ワークショップ内容は、HUGを東日本大震災の経験を元に進化させた避難所運営ゲーム仙台版（HUG-S）と避難所の立ち上げとその後の運営に実践的な内容である活動班イメージトレーニングゲーム（KIT）、災害時の様々な状況をどのように行動・判断するかを考えるクロスロードゲーム等を通して学びます。

◆ 防災観光コンテンツの体験を通して伝えたいこと

- ①避難者収容のポイントは、避難者が抱えている様々な事情を把握して、適切に対処することです。
- ②避難者に避難所運営に携わってもらうようにすると、避難者自身の自己肯定感が高まり、早い自立に繋がります。
- ③交通手段の遮断等で短期間滞在の帰宅困難者を避難所運営に協力をお願いすると、外部からの人材導入で避難所運営がスムーズに進みます。

- 実施期間 通年
- 所要時間 2時間
- 体験可能人数 20名～40名 内容によっては100名対応可
- 料金 1時間1万円（参加人数で割る）
- 申込方法 ウェブページからお申込みください。
- 留意事項 体験内容等の詳細について、まずはHPをご確認ください。

予約・問い合わせ先

特定非営利活動法人 SONAE防災研究所
〒989-3214 仙台市青葉区みやぎ台2丁目
14-12
TEL : 022-394-7361
URL : <https://sonaebouken.jimdo.com/>